様式第１号(第６条関係)

西予福子発第341号
令和３年12月７日

総務部総務課長
一井　健二　　様

福祉事務所子育て支援課長　宇都宮　博

会　　議　　要　　録

名　　称		令和３年度第１回西予市子ども・子育て会議
事　務　局		西予市福祉事務所　子育て支援課
		電　話　0894-62-6551
		ＦＡＸ　0894-62-3055
開催日時		令和３年 11 月 18 日(木)　10：00　～　11：30
開催場所		西予市役所５階　大会議室
出席者	委　員	保育所保護者代表（公立）向嶋一　三瓶保育園 保育所保護者代表（私立）中川美祥　高山保育園 幼稚園保護者代表（公・私立）柳澤雅子　卯之町幼稚園 学童保育利用者　冨永尚子　しろかわキッズ 児童館利用者　菊池天意　宇和児童館 小学校長代表　賀原浩文　多田小学校長 保育所長代表　高橋ゆり　野村保育所長 認定こども園長代表　木綱恵美　うわまち未来こども園長 児童福祉・事業主代表　柿内誠司　西予総合福祉会 児童福祉・事業主代表　藤原由美　三瓶福祉会 児童福祉・事業主代表　鈴木和美　西予市野城総合福祉協会 学識経験者　福岡順子　市代表主任児童委員 学識経験者　樋口志保　県学童保育連絡協議会会長 委員　13 名

<table>
<tr><td></td><td>事務局</td><td>福祉事務所長　藤井兼人
子育て支援課　宇都宮博　信宮佳子　清家亮　大野本幸
　　　　　　　宇都宮寛司　山下元紀　村上真紀
生涯学習課　　森本裕恵
健康づくり推進課　上甲京子
行政　10名
総計　23名</td></tr>
<tr><td colspan="2">議事内容(要旨)</td><td>1　開会
2　会長あいさつ　　　会長　樋口志保
3　委員及び事務局自己紹介
　委員の交代　公立保育所保護者代表　向嶋一　様
　　　　　　　私立保育所保護者代表　中川美祥　様
　　　　　　　学童保育利用者　冨永尚子　様
　　　　　　　児童館利用者　菊池天意　様
　　　　　　　小学校長代表　賀原浩文　様
　　　　　　　児童福祉・事業主代表　鈴木和美　様
4　議事
（1）西予市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
　事務局から説明
　会　長：質疑を求める
　委　員：特になし

（2）西予市子ども・子育て支援事業計画の見直しについて
　事務局から説明
　会　長：質疑を求める
　委　員：特になし

（3）明間保育園廃止による下宇和保育園での分園化について
　事務局から説明
　会　長：質疑を求める
　委　員：特になし

（4）うわまち未来こども園における延長保育の休止について
　事務局から説明
　会　長：補足説明を求める
　委　員：資料に基づいて補足説明
　　利用者の減少。コロナばかりでなく保護者の働き方改革も影響しているのではないかと思っている。法人としては、保育士の不足もある。2名以上の保育</td></tr>
</table>

	士の配置が必要。待機児童の減少に力を入れている。但し、延長保育を希望される方が使えなくなるのは困ると思われるので宇和保育園で延長保育を行うことにする。廃止ではなく休止としている。 会　長：利用者からの話し合いはしているのか。また、どういう意見があるのか？ 委　員：利用者との話し合いはしていない。現在登録されている世帯は 15 世帯程あるが念のための登録が多く、子どもにとっては早く家に帰りたい気持ちが強い。利用者は最高でも 5 人程。だんだん減少している。 会　長：コロナが収まったらまた利用する人は戻るのでは？ 委　員：廃止ではなく休止。また、利用者が増えるようであれば対応できるようにします。 会　長：一旦、廃止すると次に始める時に職員が集まらないなど大変な面がある。 委　員：このことは皆さん知っているのでしょうか？これから未来子ども園に入ろうとしている人への周知は？ 委　員：この会議でご意見をいただき、それをもって周知していく。 委　員：もっと早く決めておくべきでは？実際悩んでいる保護者はいっぱいいる。 委　員：今まで未来子ども園で利用されていた方に対して、送迎等にはバスを使うことにより宇和保育園で実施。利用できなくなる訳ではない。 委　員：学童てっぺん広場利用にバスを使用している。それと同じ扱い？ 委　員：現在も石城、多田に送迎している。同じ扱いをする予定。 会　長：支援をしたい気持ちはあるが、特殊な事情により縮小している現実を突き付けられた思い。これから保護者へ説明する上で、一人一人のことを考えていただけるということで、私は休止でもいいと思うがいかがか？ 副会長：ひまわり保育園の延長保育について極端に利用人数が減った。どうしたらよいか不安になっている。三瓶保育園でも送迎して延長受け入れている。もしもの時のために受け入れる施設があるということはとてもよいこと。保護者にとっては 2 つの保育園に子どもの情報を連絡しないといけないということがあ

	り、親の連携がとれていないということがあった。事業がなくなるのではなくなんとかして継続していきたい。 副会長：三瓶の出生数。令和 2 年度 7 名しかいなかった。コロナで少なかった？市全体でも出生数は減っている？ 事務局：R1：192 名　R2：163 名　R3：89 名 副会長：三瓶が極端に少ない。 会　長：休止についてこの会においては話を進めてもらう方向でよいか？ 全委員：異議なし。 （５）その他 会　　長：皆さんから一言求める。 委　員：多田小学校は児童数が少なく来年から複式。端々の子どもたちが少なくなるのを諦めるのではなく、なんとか持ちこたえられるように皆さんで知恵を出してやっていきたい。 委　員：働き方改革は進んでいない。保育園の先生にばかり負担をかけてはいけない。現状の利用者数に応じて改革をしていく必要があると感じている。利用者・地域に信頼・安心してもらえるようにコミュニケーションをとっていくようにしてもらいたい。 委　員：子ども園の休止について。現在、保育園入所申込を受付していると思うが、延長保育があるのでその園を選ぶというようなことがあると思う。募集の事前に周知するようにするのか？ 委　員：カリキュラムで選ぶ人もいると思うし人によって変わると思う。この件については、早急に会を開き保護者に案内するようにしたい。 委　員：園が変わると子どもにもストレスがかかるので、事前に周知してもらいたい。 委　員：病児保育について。野村などにはない。作ってもらえたらという声がある。ちゃんとしたものではなくてもよいので。保育士が足りていないのは知っているが、働く家庭にはサポートが必要なので先々を見据えて取り組んでもらいたい。 今年の８月ですが、市長からの通達で出来るだけ子どもを家で見るようにとあったが、約２ヶ月の間、

	幼稚園との交流がメールのみになり不安になった。保育園でもそうだったのか？仕事をされている方が多く、保育園は預けれていたと聞いた。子育て支援は平等でないといけないのでは？働く人ばかりでなく。 委　員：城川では出生数より死亡数が多い。保育所運営について不安を感じている。子どもたちの将来を考えてよりよくしていくこのような会には感謝している。子どもたちが西予市で生活しやすい場所になるように全体で考えていくようにしてもらいたい。 委　員：私も同じように幼稚園からの登園自粛があり、どこにもいけなかった。児童館も閉鎖して遊ぶ場所がなく子どもたちはつまらなそうだった。外のお母さん方に話を聞いたところ公園が少ないという話があった。1キロ以上離れた公園へ連れて行かないと遊ぶ場所がなかった。屋外で遊ぶところがあればよいと感じた。 事務局：登園自粛についてご協力ありがとうございました。公園問題については以前から意見をいただいております。遊具の点検は定期的に行う必要があり維持管理費もかかるため新しいものを作るのは難しい。既存の公園で安全管理をしながら維持していくというのが現状です。 会　長：このような意見があるということで安心・安全な遊具をお願いしたい。 事務局：意見を無駄にしないようにする。 委　員：現在、野村保育所は 113 名で未満児に待機児童があります。保育士もおらず保護者の皆様にご協力いただき運営しております。仕事も広域化しており、熱が出たりして迎えに来てもらうのも時間がかかる。病児保育について整備されるとよいと思う。 委　員：うわまち未来こども園の延長保育についてはご意見いただきありがとうございます。希望される方があるなら宇和保育園の送迎で続けていく。宇和保育園では病後児、回復傾向にある子を預かる事業、一時保育、学童保育もあり引き続き続けていく。保育士の給与の見直しなど職員が長く務める職場づくりも大切だと思っている。 委　員：ご意見いただき活かしていきたい。

	委　員：それぞれの立場での意見が聞けて参考になりました。 委　員：母子保健訪問指導、乳幼児健診など現在も続いているのだから、見ていかないといけない子どもは早いうちから把握ができているのではないかと思う。しかし、入学した時点で把握ができなくなってしまうので、今後は学校教育課等と連携できる会があればよいと思っている。 5　閉会　　　副会長　藤原由美
備　　　考	